みてみよう！ くふうしよう！ ちょうせんしよう！

キンダーブック がくしゅうおおぞら 8月号

みてみよう！ くふうしよう！ ちょうせんしよう！

表紙の絵から

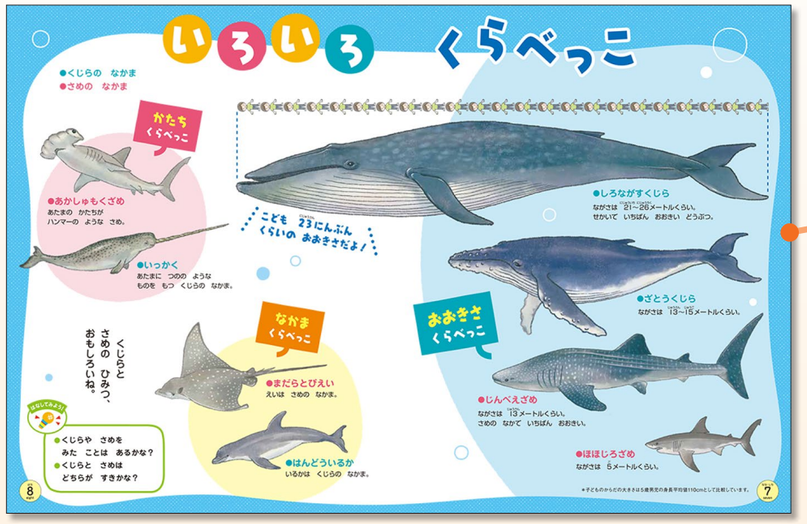
大きなクジラのシルエットが夏らしいですね。中には夏によく見られる虫や夏が旬の食べ物などが描かれています。捕まえてみたい虫や食べてみたい夏の食べ物について話し合ってみてもよいですね。

みてみよう！ くじらと さめ

かんきょう 身のまわりのしくみや不思議を知ろう

ねらい クジラとサメを比較し、違いを知ることで興味、関心につなげます。

クジラとサメはどちらも海の中に暮らし、姿が似ていますが、違う生き物だということに気づかせます。クジラとサメのそれぞれのイメージを問いかけて想像をふくらませたり、からだの特徴を見たりしながら興味を高めましょう。



大きさや見た目の違いを知り、クジラやサメの仲間がほかにもいることを伝えましょう。見たことがあるかや見てみたいクジラやサメがいるかなども問いかけて話をふくらませてください。

くふうしよう！ あんぜんに あそぼう

しゃかいせいかつ 小学校生活につながる社会性を身につけよう

ねらい 安全に遊ぶためにはどうすればよいか考え、防犯意識を高めましょう。

つかい方のヒント 遊ぶときに注意することや危ない遊び方について確認し、子どもたちが自分で考えるきっかけにしましょう。「いかのおすし」の約束を伝え、ほかの状況についてもどうすればよいか、考えてみてもよいですね。

ちょうせんしよう！ びっくり なつまつり

ことば ことばや文字に親しみ、語彙の基礎を学ぼう

ねらい 単語に隠れているほかの単語を見つけ、ことばの楽しさを知って興味につなげましょう。

つかい方のヒント 絵を見ながら何が隠れているか問いかけ、声を引き出しましょう。見つけ終わったら「ほかにも隠れていることばがあるよ」と伝え、まわりの絵に隠れていることばも探してみてください。

「がくしゅうおおぞら」を保育にご活用ください！

しゃかいせいかつコーナーの16ページの誌面画像がダウンロードできます！

https://kinderbook.froebel-kan.co.jp/DL/om/2024

絵本をつかった指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域	10の姿
みてみよう！ かんきょう 身のまわりのしくみや不思議を知ろう 「くじらとさめ」	●クジラとサメの生態について知る。 ●クジラとサメの違いについて知る。 ●海の生き物への興味を高める。	●クジラとサメの生態について伝え、特徴を知ることで興味や関心につなげる。 ●クジラとサメにはどのような違いがあるのか伝え、知識につなげる。 ●クジラやサメの仲間がいることや大きさの違いを知ることで、ほかの海の生き物への興味につなげる。	環境 表現 言葉	●思考力の芽生え ●自然との関わり・生命尊重 ●言葉による伝え合い
くふうしよう！ しゃかいせいかつ 小学校生活につながる社会性を身につけよう 「あんぜんにあそぼう」	●安全に遊ぶための約束事について知る。 ●「いかのおすし」について知る。 ●自分で身を守る方法について理解する。	●遊ぶときに注意することや危ないことを確認し、意識できるようにする。 ●「いかのおすし」の約束を伝え、覚えられるよう声に出し、ひとつずつ理解できるようにする。 ●どうすれば自分で身を守れるかをみんなで考え、ことばにすることで安全に過ごすための意識につなげる。	人間関係 環境 言葉 表現	●自立心 ●協同性・道徳性・規範意識の芽生え ●社会生活との関わり ●思考力の芽生え ●言葉による伝え合い